

2020年8月4日 ライブQ&A

アミール・ツアルファティ

- withバリー・スタグナー牧師、マイク・ゴレイ牧師 -

[YouTube : 2020年8月4日ライブQ&A](#)

- ◆ Q : 「黙示録7:14で、大患難から抜け出てくる人々の正体を説明できますか？」
- ◆ Q : 「患難時代の神殿と千年王国の神殿の違いは何ですか？前者、つまり患難時代の神殿はいつ破壊されますか？」
- ◆ Q : なぜ、ヒズボラの本拠地レバノンが、エゼキエル38~39章の侵攻で言及されていないのですか？
- ◆ Q : 今日のイスラエルとサウジアラビアの関係はどうなっているのか
- ◆ Q : 「第三神殿が準備されると、契約の箱は再び現れるのでしょうか？」
- ◆ Q : 「旧約聖書の聖徒たちは、いつ復活しますか？」
- ◆ Q : 「救われていない人で、大患難を生き延びる人はいるのでしょうか？」
- ◆ Q : 「なぜキリストの治世は千年なのですか？それは人間の視点からみると、非常に長いように思えます。千年も！」
- ◆ Q : 「千年王国の間のいけにえは、イエスが一度きりのいけにえになられたという聖書に非常に矛盾しているように見えます。そして、これらすべてのかわいそうな動物に対する残虐性は言うまでもありません。」
- ◆ Q : 「旧約聖書の聖人たちは今どこにいますか？」
- ◆ Q : 「イエスの霊は、彼の身体が墓にあった三日間の間どこにおられたのですか？」
- ◆ Q : 「教会は引き止める者ですか、それとも聖霊ですか？」
- ◆ Q : 「なぜダンの部族は黙示録の中で、14万4千人の記述に言及されていないのですか？」
- ◆ Q : 「私たちも、使徒たちが持っていたのと同じ聖霊を持っているなら、なぜ私たちは同じ性質の奇跡をもっと多く見ていないのでしょうか？私たちには信仰が足りないのでしょうか？」

[アミール] シャローム、皆さん、アミール・ツアルファティです。またライブ配信中です。今回は隔週のQ&Aです。しかし、司会進行のマイク・ゴレイ牧師と、南カリフォルニアからの私の友人バリー・スタグナー牧師をここに加える前に、ほんの2時間前にレバノンのベイルートで大規模な爆発があり、死亡者が出ているというニュースをお伝えします。まだ何人死亡したかは分かりませんが、100人をはるかに超えており、数千人以上が負傷している模様です。今、たくさん映像が入ってきています。ぞっとします。私は映像を見ましたが、お見せしません。しかし皆さんに言えるのは、イスラエルはすでにレバノン側に「我々は全く関係ない」と伝えている事です。初めは、あちらの当局はすぐにベイルート港の爆竹倉庫だと発表しましたが明らかにそうではありませんでした。そしてついに、彼らは、その倉庫に保管されていた大量の強力な爆薬が爆発したものだということを認めました。レバノンで、実際にそのような物を所有できる組織は一つしかなく、それはヒズボラです。現段階では、これはレバノン国民にとっても、ヒズボラ指導部にとっても、良い夜ではありません。また何かあればお知らせします。

では、ここで私たちの目的に戻りましょう。マイク・ゴレイ牧師とバリー・スタグナー牧師をお迎えします。バリー牧師、マイク牧師、シャローム。お元気ですか？ミュートを解除させてください、すみません、お二人のミュートを解除します。さて、お話しできますよ。お元気ですか？

[マイク牧師] シャローム。

[アミール] お二人ともお会いできて、うれしいです。これは私たちのQ&Aコーナーですが、聖書の質問に回答しながら、今晚、中東で起こっている状況にも注目していきます。繰り返しますが、カメラに収められたこの災害は、私たちの地域では未知の領域のものです。そして、多分この放送の間にも情報をお伝えし

ていきます。それでは改めてマイク牧師、お祈りから始めてもらえますか？そしてこのQ&Aに入って行きましょう。

[マイク牧師] もちろんです。主よ、今、このルームに入ってきてくれた皆さんを感謝します。そして、私たちが話し合う事のできるすべての質問を感謝します。アミールとバリーに、上からの知恵を与えて下さるようにお祈りします。私たちは、人々の質問に答えが与えられ、彼らがあなたのみことばに確信を持てるよう、お祈りします。主よ、感謝します。今、私たちをお導きください。イエスの御名によって。アーメン。

[アミール] アーメン。

[マイク牧師] アーメン。さあ、もう質問が入ってきていますよ、皆さん。そして、初めての方のために、いくつかの基本的なルールを説明します。私たちはフォーラムを重んじています。皆さん、全ての人に配慮してください。第二に、聖書、預言、中東、終末の時代に関連する質問は何でも大歓迎です。私たちは、1時間いっぱい使って、できるだけ多くの質問に答えに行きたいと思います。とにかく数が多いので、全てのご質問にはお答えできません。それだけは、もう言えます。シャティ、名前の発音が間違っていたらごめんなさいね。あなたの質問は、まずはバリー牧師に投げかけてみましょう。

Q：「黙示録7:14で、大患難から抜け出てくる人々の正体を説明できますか？」

その箇所を読みますね。黙示録7:14、（13節から）「すると、長老のひとりが私に話しかけて、『白い衣を着ているこの人たちは、一体誰ですか。どこから来たのですか。』そこで、私は、『主よ。あなたこそご存じです』と言った。すると、彼は私にこう言った。『彼らは、大きな患難から抜け出てきた者たちで、その衣を小羊の血で洗って、白くしたのです。』」（黙示録7:13-14）

バリー牧師、それについて何かコメントは？

[バリー牧師] 彼らはあらゆる部族、言語、国、民族から来ています。（9節参照）そして、主は患難時代にも、まだ魂を救っておられます。大患難の間に、イエスの証しと神のみことばを持っている人たちについては、私たちはいくつかのことを知っています。

- 1) 彼らは反キリストに憎まれています。（13:6~7参照）
- 2) 彼らはイエスのあかしのゆえに、反キリストとその仲間によって斬首されます。（黙示録20:4参照）

しかし、いつも出てくる質問の一つは…、きっとスレッドに出てくると思いますから先に言っておきますね。「聖霊が取り除かれたら、大患難の時に人はどうやって救われるのか？」という質問をよく受けます。彼らは、旧約聖書の聖徒たちが救われたのと同じように救われるでしょう。聖霊は、大患難期間中も働き続けます。教会時代のように、クリスチャンに内在することによってミニストリーを行うことはありません。ですから、聖霊はいつも働いています。実際、ヨハネ6:44は、述べています。

「わたしを遣わした父が引き寄せられない限り、だれもわたしのところに来ることはできません」

ですから、神は、患難の期間中も、人々をご自身のみもとに引き寄せられます。これらは無数の信者であり、後に、誰も数え切れないほどの数だと書かれています。（黙示録7:9参照）大変な数の人たちで、救われ、イエスのあかしと神のことばを持って、彼らはキリストに従うことを選ぶために、大患難時代に自分の命でその代償を支払う事になります。

[マイク牧師] ですから、大患難の間にイエスのみもとに来る人が大勢いるのです。アミール、それについてコメントしたいことは？ユダヤ人は特に、その大患難期間中の神の贖いのプロセスの対象であり、もちろ

ん、異邦人も同様にいます。しかし、その間に信仰を持つようになるユダヤ人についてのコメントは何かありますか？

[アミール] そうですね、マイク、まず第一に、忘れてはいけないのは、教会時代を通して、ユダヤ人もまた、少数ながら信仰を持つようになったことです。私もその一例です。大患難時代の間は、神はもちろんイスラエルの事で忙しくされているのですが、異邦人の中にも信仰を持つようになる人たちがいます。しかし、救われたユダヤ人たちは、1260日間、砂漠の中で保護されます。神が、彼らのために場所を用意されるからです。彼らは、主が戻って来られるのに合わせて、その後エルサレムに現れます。それとは異なり、異邦人は斬首されます。それは理解してもらわないと。みんな、そこが分かってないんです。私たちの知る限りでは、異邦人の信者でそこに立って福音を宣べ伝え、地の住人からも、その時代の支配者からも歓迎される人は一人もいません。患難の間の信徒の評決は、特に、患難時代の後半で反キリストがその正体を表すと、それは死です。斬首です。それ以下のものではありません。神が守り、保護して下さる唯一のグループは、ユダヤ人だけです。ユダヤ人でも、マイク、間違えないでください。ユダヤ人だからといって、すべてのユダヤ人が救われるわけではありません。ユダヤ人だから救われるわけではないんです。所属による救いではありません。それを理解せねばなりません。土曜日に、バリー牧師とジャンと一緒にその話をしたような気がします。私は言ったんです。今もう一度言いますが、もし、反キリストが今日現れたら、テルアビブの住民の2/3はすでに彼に従うでしょう。つまり、地元イスラエルのユダヤ人や世界中のユダヤ人の中には、とてもリベラルで進歩的で、完全に妄想に浸っている人が大勢いて、今でさえ、もし反キリストが現れたら、彼らは彼に従って、そのしるし(刻印)を受けるでしょう。だからエゼキエル、失礼、ゼカリヤ書13章は、イスラエルの2/3は滅び、残りの1/3は、神が火の中を通されると示唆しています。(ゼカリヤ書13:8~9参照) そしてもう一つ覚えておいてほしいのは、マイク、ダニエル書12章でも、ダニエルが、イスラエルの国に襲いかかるあの恐ろしい時のことを語っている時、彼が言っていることをご覧ください。ダニエルは次のように言っています。

「その時、あなたの国の人々を守る大いなる君、ミカエルが立ち上がる。…かつてなかったほどの苦難の時が来る。」 (12:1)

ヤコブの苦難です。「国が始まって以来、かつてなかったほど」言い換えれば、ホロコーストでさえ、これに比べれば大したものではないでしょう。そして彼は、「その時、あなたの民は…救われる」と言います。そこで、「ほらね。彼らはみんな救われるんだ」と言えます。ダニエルは付け加えています。彼は言いました。「あの書にしるされている者は、すべて救われる…」つまり、信徒でないのなら、だれが小羊のいのちの書にしるされているのでしょうか？分かりますか？ですから、私が言いたいことは…、ちなみに、白い御座のさばきでも同じことが言えます。私たちは、書物に名前が記されている者だけが、火の池に投げ込まれない事を知っています。だから、はっきりしているんです。イスラエルの中でも、保護されるのはメシアを信じる者たちで、信じない者たちは保護されません。ですから、天国へは近道や他の道はありません。私たちのメシアであるイエシュアを信じる以外に他に道はありません。イエスは、道であり、真理であり、いのちです。(ヨハネ14:6)

[バリー牧師] そうです。

[マイク牧師] はい。素晴らしいですね。ベルナデットからの質問です。バリー、これはあなたに質問します。

Q：「患難時代の神殿と千年王国の神殿の違いは何ですか？前者、つまり患難時代の神殿はいつ破壊されますか？」

[バリー牧師] さあ、よく分かりません。具体的にその破壊については情報がありませんが、それが反キリストによって汚される事は分かっています。それは反キリストによって建てられます。基本的に、彼はこの7年の契約を結び、ユダヤ人のために生け贄を再確立するのです。そして、患難期の中盤で、彼は契約を

破り、最も聖なる所に座って、自分は神であると宣言します。そして、その時に、地球上で地獄の火蓋が落とされ、そして、「ヤコブの苦難の時」が本格的に始まります。鉢の中身が無限大にぶちまけられ、神の御怒りの最後の部分を、全世界が経験するのです。好奇心をそそられるのは、アミールがある時カンファレンスで指摘した事で、私がずっと忘れられない事なんです。私たちは皆、神殿の建設に非常に関心があります。私たちは神殿研究所を見学して、大祭司の衣装や、すでに作られている礼拝や清めのための道具を見ます。これらはすべて反キリストの神殿、最後の神殿で使用されることとなります。では、イエスが戻って来られてオリブ山の上に立ち、義による統治を始められる時、どうなるのか、その具体的な詳細は限られていて、神殿の描写も限られています。私たちに分かっているのは、イエスは反キリストの神殿を使用する事はないということです。イエスは彼専用の神殿を使用されます。それは千年王国の早い時期に建てられるか、主が単に口で命じて出現するのか私たちに分かりませんが、すべてが変えられることとなります。そしておそらく…、私たちはイエスがオリブ山に来られ、谷が大きく二つに割れるとき、物事がエデンのような状態に戻ることを知っているのも、もしかしたら、主の御足が着地するとき、そのことが神殿を破壊するのかもしれない。私には分かりませんが。しかし、確実に、私は、清められた神殿をイエスが使用することはないだろうと断言します。それは反キリストが自分のために建て、自分が神だと主張して汚した神殿です。

【マイク牧師】 はい、ありがとうございます。アミール、それにもコメントしたくてウズウズしてるみたいだけど？

【アミール】 いや、素晴らしい回答だと思いますよ。バリー牧師が言った通りです。第三神殿の破壊を、具体的に描いている節はありません。しかし、黙示録のすべての出来事を見てみると、（「大患難の書」と呼ぶところでした。）黙示録です。地震のことなど、襲ってくる恐ろしい事をすべて見ると、それらの地震で破壊されないのなら、ゼカリヤ書14章の地震では壊されると思います。

「主が出て来られる。決戦の日に戦うようにそれらの国々と戦われる。」（3節）そして、「その日、主の足は、エルサレムの東に面するオリブ山の上に立つ。オリブ山は、その真ん中で二つに裂け、東西に延びる非常に大きな谷ができる。山の半分は北へ移り、他の半分は南へ移る。」（4節）

そして、見ての通り、それはその地域全体を分断することとなります。そして、その時点までに反キリストの神殿、第三神殿を破壊するものが何もなければ、その地震が確実に破壊します。

【マイク牧師】 うんうん。

【アミール】 だから…それから、知っての通り、第四神殿は全くの別物です。尺度が違いますし、大きさも違いますし、異なった…えーっと…理由です。罪やきよめのための動物の生け贄は、もうありません。それはもうないんです。

【マイク牧師】 ありがとうございます。タミーからの質問です。どうぞ、バリー牧師。

【バリー牧師】 マイク、次の質問に移る前に、私はこれを聞いてみたいと思っていました。これをアミールに聞きます。視聴者の方も興味のある面白いことだと思われるでしょう。アミール、我々はエゼキエル書38～39章では関与する国々、そこに集められる連合について非常に具体的に書かれているのを知っています。それでも、あなたと私は、面白い事に、そこに不在している国々があるという事実について話し合った事があります。エジプトは過去のイスラエルへの侵略では、重要な役割を果たしていましたが、彼らは不在です。預言者イザヤによれば、彼らがいつか再び主の民となることを、私たちは知っています。でも私がいつも不思議に思うのは、なぜ、ヒズボラの本拠地レバノンが、この侵攻で言及されていないのかという事です。私が思っているのは、今存在している経済的な圧力と、そして今、ヒズボラが原因で、死者や、何千人もの負傷者が出ていて、もしかしたら…レバノンは、オスマン帝国が解体された時にその地域のアラブのキリスト教国家として確立されたのですが、もしかしたら、彼らは、単に内部崩壊して、そこにちょっとした

分裂が起こっていて、それで彼らは力を失うのではないかと...私たちは、10万発以上のロケット弾が、イスラエルに向けられていて、いつでも発射の準備があると聞いています。それでも、彼らは、エゼキエル侵攻では名前が出てきません。アミール、あなたはそれについてどう思いますか？

Q：なぜ、ヒズボラの本拠地レバノンが、エゼキエル38～39章の侵攻で言及されていないのですか？

【アミール】 私は、中東アップデートを終えたばかりなんですが、この話をしたんです。文字通り20～30分前に。私は、レバノンもシリアも両方、今、文字通り、私たちの目の前で内部崩壊していると言いました。彼らは、もはやイスラエルを脅かすほどの力を持ち合わせていません。ヒズボラは15万発のロケット弾を持っているかも知れませんが、でも、国内に24時間のうち22時間も電力がないなら、ロケットが一体何の役に立つのでしょうか？そして食料がないなら、15万発のロケットが何の役に立つのでしょうか。食べ物も電力も仕事もありません。そして今や、明らかに港がなくなって、国際空港の一部もなくなりました。この時点では、私たち(イスラエル)はレバノンにとって、最も小さな問題です。シリアも同じです。シリアは…、そこで何が起きているのかご覧ください。シリアも言及されていません。覚えてますか。だから、私はこう言い続けているんです。それに同意しない人もいるし、私がそう言うのを嫌がる人がいるのも知っています。しかし、詩篇83篇の時代は終わりました。そして、エゼキエル38章の時代が間近に迫っています。詩篇83篇は、第一の層の国々について話しています。それらはすべて1948年に、イスラエルを攻撃しました。1967年にはそれらの一部、1973年はもっと少ない国々。そのどれもが、今ではイスラエルに敵対していません。ヨルダンもエジプトも、イスラエルと平和を保っているだけではなく、彼らはイスラエルに依存しています。現在、我々はガスを両国に販売しています。イスラエル空軍はエジプトの地上部隊を支援して、現在シナイでISISに対処しています。ですから、前代未聞の協力がイスラエルとエジプト、イスラエルとヨルダンの間にあります。そして、シリアとレバノンは、もはや存在していません。誰が我々に対して陰謀を企んでいるでしょう。ロシアが、我々の国境線上にいます。トルコは、私たちが憎んでいます。イランも我々を憎んでいます。そしてリビアとスーダンにいるトルコ・ロシア・イランの悪党たちは、南と東南から、その二国を連れてきます。だから、我々は今ほど、エゼキエル38章に近づいたことはありませんでした。私たちは、詩篇83篇から、これほど遠く離れたこともありません。

【マイク牧師】 そこにもう一つの要素を投げかけたいと思います。それはタミーの質問で、サウジアラビアについてです。サウジアラビア、その地域はエゼキエル書38-39章に出てきます。聞きたいことは、

Q：今日のイスラエルとサウジアラビアの関係はどうなっているのか

そしてアミールさん、イスラエル人はサウジアラビアへ行くことが許されていますか？」

【アミール】 イスラエル人は、公式には、今のところサウジアラビアへの訪問は認められていません。ちょっと情報漏洩させてください。複数のイスラエル人が、最近サウジアラビアに行っているだけでなく、現在サウジアラビア内にいて、サウジアラビアを支援しています。マイク、サウジアラビアは今、3つの要素に脅かされています。これを見てください。イラン、イエメン、トルコ。トルコは今、メッカとメディナの真向かいにあるスーダン沖合の島を購入する事によって、この地域にアクセスしています。だから、トルコがいます。トルコはカリフになりたがっていることを忘れないでください。彼らはスンニ派界を支配したいのです。イランもカリフになって支配する事を望み、シーア派のカリフになりたがっています。そしてもちろん、イエメンはイランにいるシーア派の代理人に過ぎません。だから、サウジアラビアは、誰もその話をしませんが、彼らは毎日のように攻撃を受けています。爆発だったり、弾道ロケットだったり、無人航空機(UAV)があちこちから飛んで来て、いろいろな物を破壊しています。そして、現時点ではサウジアラビアはイスラエルの諜報機関やイスラエルの武器、イスラエルの防衛システムを必要としていて、彼らはまた、戦闘や他の面でもイスラエルの技術を必要としています。ですから、聞いてください。イスラエル国家の樹立以来、私たちは、こんにちのように、サウジアラビアとの関係が良好になり、協力的になった事はこれまで決して一度もありません。

【マイク牧師】 すごいですね！バリー牧師、サウジアラビアの地域は、エゼキエル書38-39章に出てきます。アミールが今言った事と比較して、その一節での彼らの立場はどうなのでしょう？

【バリー牧師】 そうですね…。興味深いのは、彼らは、ロシアやアメリカといった国々に比べると、世界の大国とは見なされませんね。それでも抗議の声、疑問の声を上げるのは彼らです。このイスラエル侵攻は何のためなのか、と。アミールが言った連合、すなわち、ロシア、トルコ、イラン、リビア、スーダン。そして、「何の目的だ？」と言って立ち上がっているのは、サウジアラビアです。

「あなたは物を分捕るために来たのか。」（13節参照）

そして、彼らは経済的影響について、どうなるのか、その動機について疑問に思っています。だから、連合が出来上がったのと並んで、これが展開していくのを見るのはとても興味深いことです。全員が所定の位置にいます。抗議をする事になる人たちは、ちょっと目につかないかもしれませんが、アミール、私が間違っていなければ、サウジアラビアで会議があったはずで、そして初めてイスラエルのパスポートが受け入れられ、イスラエル人がカンファレンスに出席できるはずでした。これは、私たちが見てきた他のものと並んで、大きな大きな変化です。サウジアラビアでは35年ぶりに娯楽施設がオープンしたんですよ。2018年には女性の車の運転が許可されましたが、その多くは、ムハンマド・ビン・サルマーンによるものです。皇太子殿下です。進歩的な考えをする青年で、国際社会と、そしてイスラエルとは確実に協力する事を望んでいます。近年、サウジアラビアが、その侵略の早い段階で彼らが取ることになる立場に落ち着いて来ている事に関して言えば、これは大きな大きな進展です。「イスラエルに入って来た動機は何か」と尋ねるのです。

【アミール】 ええ。マイク、続ける前に見せたいものがあります。ショックを受けるかもしれません。ベイルートでの爆発は、上空から見るとこんな感じでした。何を思い出しますか。

【マイク牧師】 ほお。

【バリー牧師】 ああ、きのこ雲。

【アミール】 その通りです。今日ベイルートでほんの二時間前に本当は何が起こったのか、これで説明がつくかもしれませんね。街の一部全体が一掃されてしまったそうです。これはすべて、レバノン人が保管していたレバノンの爆薬や弾薬です。それはイスラエルや他の国とは何の関係ありません。攻撃も、何もありませんでした。そして、日にちが経つにつれて、何が原因だったのか分かってくるでしょう。しかし、皆さんがご覧になっているのは、2時間前、ベイルート上空にあったキノコ雲に近いものです。私の手元にある映像はお見せしませんが、すごくおぞましく、恐ろしい光景です。すみません、あれはお見せしたかったんで…。先に進みましょう。



【マイク牧師】 ええ、でもアミール、その通りです。キノコ雲…フェイクニュースは、これは花火の爆発だと言っています。またも馬鹿げた理論で、過小評価しようとしてるんです…

【アミール】 あれは誰かのフェイクニュースじゃなくて、当局が、認めるのを非常に恐れて、すぐに「爆竹だ」と言ったのです。でも、その爆発を見ると…。私は、「あれは絶対に爆薬や武器の倉庫だ」と言う前に、映像を見て、その爆発を見ました。二次爆発です。最初の爆発の後に起こった全ての事を。それは明らかでした。ところで普通の爆竹工場では、花火があちこちで上がっているのを見ますよね。ええ、そんなことは何もありません。これは大量の爆薬が一斉に爆発したもので、それが破壊したのは、巨大な…港全体がなくなっています。官公庁全部と、レバノンの電力会社全体が一掃されました。言っておきますが、レバノンの電力会社は、少なくともベイルートの本社は一掃されています。官公庁は、その地域に近いものが多く、なくなっていました。建物が倒壊しています。私たちが言っているのは、これはほぼ小さな核爆弾に匹敵

します。先ほど起こったばかりの事です。ところで、イスラエルがすぐに「皆さん、これは私たちがやったことではありません。」と言ったのは、非常に重要な事でした。私たちはそのような事はしませんし、レバノンでは絶対に行きません。レバノンは別の領域にあると私たちは理解しています。皆さん、こういう言い方をしましょう。犬と一緒に寝ると、目覚めた時にはノミがついているんです。テロ組織があなたの国を動かして武器や爆発物をいたる所に保管していると、何かが狂ってしまうと、結果的にこうなるのです。

[マイク牧師] これもまた驚くべきパズルの一部だと思います。つまり、皆さん、考えてみてください。エゼキエル書36-37章には、ホロコーストの預言、イスラエル民族の蘇生、イスラエルの霊的覚醒が記されていますね。イスラエルで信仰を持つ人が増えるのが予想されます。それは年々増えてきています。エゼキエル38-39章を成就させるための連合軍を予期するでしょう。そしてタミー、ご質問ありがとうございました。伝統的にイスラエルの大敵の一つとして見られていたサウジアラビアは、この次の戦争で観察者になる事になります。地球の証拠は絶対にすごいと思います。これほどまでに聖書に密着したラインナップは見たことがありません。レベッカの質問に移ります。これは非常に興味深いものです。バリー牧師、

Q：「第三神殿が準備されると、契約の箱は再び現れるでしょうか？」

3番目の...契約の箱はどこでしょう?これはいい質問ですね。

[アミール] それはバリーのためにあるような質問ですね。彼は専門家ですから！

[マイク牧師] アメリカの秘密倉庫にあるのかな?映画『レイダース/失われたアーク』の中ではそこに入れられていましたね?冗談です(笑)

[バリー牧師] 映画を見たことがあるなら、何が起こるか分かります。

[マイク牧師] ええ。真面目な話、契約の箱と第三神殿。何か関係があるのでしょうか?

[バリー牧師] 契約の箱の中に保管されているのは、いくつかの歴史的な証拠ですね。こんにち、箱が正確にどこにあるかを知っていると主張する者がいます。イスラエルの言わば、内情に通じている立場にいる人たちがこう言ったと聞いています。「ああ、箱は神殿の丘の下にあるし、私たちはいわゆる洞窟を正確に知っている。…」

[アミール] うーん、だれがそう言ったの?

[バリー牧師] …私が聞いたのは...ガーシオン・ソロモン!彼が言っているのを聞いたことがあります。彼はそれがどこにあるか知っています!でも、一つだけ面白いと思うことがあるんです。私たちは千年王国の間に神殿が存在することを知っています。千年王国の間にいけにえが捧げられる事も知っていますが、しかし、罪を覆うためではありません。ほとんどの人は、十字架上のキリストの死を記念するものだと思っています。契約の箱が何を象徴していたかを思い出すと、地上における神の存在です。そして、ここでは、神ご自身がエルサレムから支配し、君臨することになります。そして、契約の箱の役割は、主ご自身の存在によって、影が薄くなるのです。さて、箱の中に入れられたのは十戒と芽を出したアロンの杖、マナの入った瓶が二つです。それはイスラエルに、神が忠実に備えられる事と、過去と現在における神の権威を思い起こさせるものでした。そして、私たちはキリストが千年王国中に全世界の頭になることを知っています。他の国々は、キリストに捧げる生け贄を携えてきて、千年王国の間、仮庵の祭りを祝うことになります。ですから、その箱の役割は、過去のものとはとても違ったものになると思います。その質問の残りについては、イスラエル人に答えてもらいましょう。……

[アミール] 私に言えるのは、1968年、イスラエルがヨルダン人の手から旧市街を奪還した直後、イスラエルの首席ラビであるシュロモ・ゴレンが、嘆きの壁に沿って考古学的な発掘を行いました。そして彼は神殿の丘に通じる古い門に出くわしました。もちろん、ヘロデ大王とイエスの時代のです。そして、実際に彼は…、彼らは掘りながら、ずっと中まで入って行くつもりでした。彼が非常に秘密のトンネルの幾つかの中

にいた時、彼の話によると、彼はある部屋を偶然見つけ、そこには契約の箱の形と大きさをした物体があり、動物の皮で覆われていて…、完全に覆われていたそうです。彼は話せませんでした。私は彼が言った事を言っているだけです。彼は話す事ができませんでした。彼は自分が見ているのは、実際に第一神殿が破壊される前に隠された箱である可能性が高いのを理解していました。覚えてますか。第二神殿にはそれはなかったんです。そして、彼は外に出てきた時、どうやらしゃべりすぎたようです。しゃべり過ぎたのです。そしてついにヨーロッパからインドネシアに至るまで、イスラム圏で暴動が始まりました。イスラエルが神殿の丘の下を掘っていることに不満を持って。最終的に、そのゲートにコンクリートが注がれて、それが何処だったにしろ、彼が見た物が何だったにしろ、それ以来、アクセスすることが出来なくなっています。それが今の状況です。その時が最後で…もちろん、ゴルゴタの下で箱を見つけたという人もいます。ロン・ワイアットとか。それが彼の名前だと思います。たぶん。でも、もちろん、彼が見つけたのなら、それはどこですか？…そういう事です。

【マイク牧師】 それは本当に興味深いテーマであり、多くの憶測に委ねられていますが、いくつかのもっともらしい説があります。つまり…、次の質問に行きましょう。ドロシーからの質問です。

Q：「旧約聖書の聖徒たちは、いつ復活しますか？」

私たちは教会が大患難の前に携挙されることは知っていますが、旧約聖書の聖徒はどうなのでしょう？
バリー牧師、彼らはいつ復活しますか？

【バリー牧師】 私たちがそれを見るのは、イエスの再臨の時だと思います。私たちは、キリストにある死者は、イエスが空中で聖徒たちに会うために戻って来られる時に、最初によみがえる事を知っています。そして、大患難時代の終わりに、旧約聖書の聖徒たちが彼らと合流します。それはその時です。

【アミール】 はい、100%、マイク、彼らはキリストのさばきの座には行きません。彼らは花嫁ではありません。したがって、私たちは彼らに会って、彼らと一緒にあって、共に支配し、彼らと共に永遠に入りますが、それは大患難の終わり、イエスの再臨の時に起こります。間違いありません。

【マイク牧師】 そうですね。参考までに、黙示録19章と20章に書いてあります。皆さん、読んで確認して下さい。ゼルダからの質問にお答えしたいと思います。

Q：「救われていない人で、大患難を生き延びる人はいるのでしょうか？」

大患難を生き延びる、救われていない人々、バリー牧師？

【バリー牧師】 まあ、それは憶測の問題で、そうだと言う人もいれば、違うと言う人もいます。私たちは神が患難期間中に選ばれた者を守ってくださる事は知っています。私たちは、千年王国中に罪が存在することも知っています。そうでなければ、イエスは鉄の杖で国々を支配する必要はなく、死はないでしょう。そして地球上には、ノアの大洪水以前のような大気が存在し、洪水前のように人々が長く生きる事になります。しかし、最も可能性が高いのは、患難期に入ったユダヤ人たちは、イエス・キリストを信じる者として子どもを生みます。そして子どもたちは、彼らの親たちがしたのと同じ決断をせねばならず、それは、エルサレムで支配し君臨する者につくつかないか、自由意志で決定されるものです。それは、その特定のグループをキリストの千年王国に導き入れます。エジプトや他の場所にいる者たちが、主のために犠牲を捧げるために上ってこなければ、その地に雨が降らないということが分かっています。（ゼカリヤ書14:16~19参照）だから、反抗はあります。キリストの千年王国の治世の間に信じない者たちが出てくることになりました。そして、最も可能性が高いのは、私が言ったように、羊と山羊を分けることを通して、信者たちはキリストの千年王国の治世に入り、彼らにも子供たちが生まれて、彼らも同様に、自分の自由意志で決断しなければならないと私は信じています。

【マイク牧師】 はい。ありがとうございます。アミール、何か追加したいことは？

【アミール】 いいえ、バリー牧師が全部言いましたから。つまり、千年王国には明らかに信じない者がいるでしょう。彼らは最後の土壇場で、聖徒と戦うためにサタン側に加わりますから。だから間違いなく...、実際にはたくさんいるでしょう。しかし思い出してください。患難の後に残された人々の中で、千年王国に入ることが許されるのは、羊の国々の人々だけであり、患難の間、そして何年にもわたって何らかの形でイスラエルを助けた人々たちです。でも、だからといって、彼らが全員が信者というわけではありません。その特定の裁きはイスラエルについてのものです。キリストを信じるかどうかについてのものではありません。

【マイク牧師】 はい。リンダからの質問です。

Q：「なぜキリストの治世は千年なのですか？それは人間の視点から見ると、非常に長いように思えます。千年も！」

【アミール】 私はそれで苦労しましたよ。リンダ？お名前あってますか？

【マイク牧師】 そうです。

【アミール】 リンダ、私も長い間そのことで悩んでいましたが、主は、私を第二ペテロ3:8に導いてくださいました。そこに何が書いてあるかと言うと、主の前では「一日は千年のようであり、千年は一日のよう」だと。そして、私たちが栄光の体になると、時間や時間の認識に関しては、きっと事情が違ってくると思います。しかし、マイク、私はまたこれは神の愛の表れであるとも言いたいと思います。なぜなら、キリストのみもとに来て、悔い改め、救われるために、神がこの世界にあと千年間を与えられるのなら、それは良いことです。ほら、正直言って私はその事で悩んでいました。なぜなら、私たちはキリストが私たちのために備えてくださった、この美しい場所において、(ヨハネ14:2~3参照)あの素晴らしい豪邸に比べたらこんなひどい場所に何で戻ってこなきゃいけないんだろう？と。でも、気付いたんです。千年王国が終わった直後に何が起こるのかというと、大きな白い御座のさばきです。(黙示録20:11参照)そして、神がその正しい裁きを示すためには、人間の心と罪が問題であるという最後の証拠となる千年が必要でした。そして、イエスがその答えだ、と。そして千年間、イエスが君臨する時でも、イエスを信頼して、信じて、イエスに従わなければ、簡単にサタンの仲間入りをしてしまうのです。最後の土壇場でも。それで、私は千年王国を神に感謝します。これは主の義と、主の素晴らしい裁きの素晴らしい表れです。そして、千年王国の終わりには、誰も言い訳が出来なくなります。

【マイク牧師】 そうですね、それは世界最長の帝国になるでしょう。完璧な王、完璧な王国、完璧な法律、完璧な法律制定、完璧な警察でしょう？完璧な教育システム、金融システム。千年あっても、世は完璧な政府に納得せず、反逆する人たちはいます。

【アミール】 ほらマイク、その通りですよ。今のアメリカの状況を見てみましょう。アメリカには今、最もプロライフ(妊娠中絶反対)で、親クリスチャンで、家族主義支持で、職業主義支持で、親イスラエルの大統領がいます。経済は素晴らしく復活し、最も低い黒人失業率。女性の失業率も最低レベル。アジア人、ヒスパニック、すべてが…。それなのに、人々はこれらをすべて無視して、邪悪な者を選んでいんです。「他のものが欲しい。私たちは神を追い出したい。」ほら、彼らは聖書とアメリカの国旗を燃やしました。私が言っているのは、同じ人間で、同じ考え方で、同じ罪深い性質で、同じ妄想的な考え方なんです。そして、今、私たちが目にしているものは、最後に世界が見るであろうものを、少しだけ思い出させるものであり、その予告編だったりするのです。

【マイク牧師】 それであっても、正義と法と秩序に対する、あからさまな拒否反応があります。これは次の質問につながっていきますよ。バリー牧師。ええと、これはミシェルからの質問です。

Q: 「千年王国の間のいけにえは、イエスが一度きりのいけにえになられたという聖書に非常に矛盾しているように見えます。そして、これらすべてのかわいそうな動物に対する残虐性は言うまでもありません。」

なぜ? どうして? なぜ、千年統治の間にいけにえをするのですか? これら2つの矛盾、または葛藤があるのに?

[バリー牧師] ええと、答えは質問の中にあると思います。1) ヘブル人への手紙によると、「雄牛とやぎの血は罪を除くことができません。」(10:4) ですから、これは明らかに旧約聖書の時代のように一時的にでも、罪を覆うためのものではありません。ですから、罪のいけにえではないのですが、彼女が質問したまさにその通りのことです。そしてそれは、キリストが十字架上で耐えられた事の血生臭さと残酷さを思い起こさせるものです。なぜこれがキリストの千年王国の間に実行されるのか、私たちに理由は与えられていませんが、ただそれが存在すると告げられています。私たちの推測は、聖書にある情報に基づいていなければなりません。今言ったように、ヘブル人への手紙には、イエスがただ一度死なれてこれを成し遂げられたと書かれています。そしてイエスが、全世界の罪のためにご自身を捧げられた時に提供された、より優れた血は、以前の生贄では成し遂げられなかったことを成し遂げました。そして、ヘブル人への手紙は、議論しています。もしそれが十分なものだったのなら、なぜ毎年捧げられねばならないのか? ですから、繰り返しますが、これは旧約聖書の生贄とは別でなければなりません。イエスはご自分の血を流されたのですから。イエスは全世界の罪の代償を払ってくださったのです。求める者が来るために。だから、先ほども言ったように、私は、これらの生贄は記念として行われるという意見に同意します。旧約聖書の犠牲が未来に指し示していたものを過去のものとして指し示しています。それは無実の犠牲者が他の人の罪のために、血を流すという事です。ええ、私たちには、なかなか理解しにくい事かもしれませんが、しかし忘れてはならないのは、彼は裸で十字架にかかれ、恥ずかしめをものともせず、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、主はすべてを耐え忍ばれました。(ヘブル12:2参照) なぜなら、イエスの御業が私たちの魂を救うことになっていたので。そして私たちから石の心を取り除き、肉の心を与えて下さいます。ですから、それは私たちには受け入れ難く、理解できない事かもしれません。動物がかわいそうとか、いろんな問題があるかもしれません。しかしそれは、イエスが、私たちの罪のために耐え忍ばれたすべての事の残忍さを思い起こさせるものだと思います。

[マイク牧師] ええ、確かに生贄について読むのと、生贄を体験し、動物が死ぬのを目にするのは、間違いなく異なるものです。人々が1000年の間に経験するその視覚的な経験を、アミール、彼らは忘れてしまうのでしょうか? 生贄を捧げないと仮定しましょう。何が危うくなりますか?

[アミール] ええと、いいですか、それが存在する事になるという事実が、それなりの正当な理由がある事を告げています。非常に重要な理由です。イエスがそこにおられて、それでも生贄があるなら、そこに間違いがあるなどと思う資格は私にはありません。ちょっと考えてみてください。私は、私が今は理解していないかもしれない事がたくさんある事を知っています。私は、まだ本当に理解する能力がないから。でも、私たちの体が変わる瞬間、私たちが天に移される瞬間、いつまでも、いつまでもイエスと一緒にいられるようになる瞬間に、私たちは本当にすべてを理解するでしょう。私たちは、その時、理解します。今は完全に理解できないかもしれませんが、しかし、主が私たちと一緒に戻って来られる時には、私たちは人々を見て…。私たちはそれまでの7年間、彼らと一緒にいないことを忘れないでください。あらゆる恐ろしいものが注がれて世界は変わっていています。そして私たちが戻って来るのは、別の世界です。戦争と災害に見舞われた世界、そして福音に関係するものを、すべて完全に忘れ去ってしまった場所に戻ることにあります。それは、(福音の) 届いていない世界です。マイク、それは長い間、神を憎むように洗脳されてきた世界です。ですから、私は正当な理由があると思います。おそらく彼らに次の事実を理解させるのでしょう。罪の赦しのためには血が流されねばならないという事、それが2000年前にイエスが私たちのためにしてくださった事だということです。私は何度も思うのですが、私たちは患難の間に、この世で起こることを小さく見積もり過ぎています。マイク、5か月間のCOVIDのためだけで、私は自分の国の中で人々が変化しているのを見ています。人々の考え方が変わって、行動が変わったのを見ています。物事の扱い方が変わったのを

見えています。そして私は心の中で考えます。ただ5~6ヶ月のCOVIDでこうなるのだとしたら、5か月ではなく、7年間にわたってこの惑星に恐ろしい物事が起こった後の世界の人々は、どんなになっているのでしょうか？

[マイク牧師] そうですね。うわ~、すごいポイントですね。

[アミール] 生贄の本質を彼らに理解させるためには、ほとんど再教育プログラムが必要になるでしょう。そしてマイク、人々がサタンを崇拜し、反キリストを賞賛するとき、なぜそんな事をするのでしょうか？あなたのために何が支払われたのか、あなたが理解していないからです。それが理解出来ていないのです。そして、大患難の終わりを迎える頃には、イエスに関する理解は世界から消えてしまうのです。そして、こういう人たちに、シンプルで基本的な事を紹介する必要性があるのです。それもそのうちの一つかも知れません。

[マイク牧師] 今は分からない事がたくさんありますね。私にもリストがあります。私たちが大邸宅に住む時、そして天国で長い冬の夜があれば、そんなことがあるとしたら、（私はミネソタ州出身ですから）その時に、そういう質問を全部尋ねるんです。そして、ここにもう一つ、本当に手ごわいのがあります。これはバリーに。ブレンダからの質問です。

Q：「旧約聖書の聖人たちは今どこにいますか？」

[バリー牧師] ええと、それは、またしても、その問題については多くの議論があります。はい。ルカの福音書16章（19~31参照）には慰めの場所と苦難の場所があると書かれています。そして苦難の場所というのは、実際に地獄だと信じている人もいます。個人的には、信じて死んだ者と、信じないで死んだ者の収容所だと思っています。私は、キリスト教会が携挙され、キリストにある死者がよみがえる時、彼らは再び肉体と結合しますが、旧約聖書の聖徒たちにも同じことが起こると思います。「中間の状態」と呼ばれる教義があります。それで、合間には信者はどんな状態にいらっしゃるのでしょうか？魂は眠りませんね。遺体は墓にあります。そして中間の状態の教義とは、基本的に身体のない存在です。霊は何らかの形を持たなければなりません。だから、彼らはこの時点ではその特別の状況にあって、私は個人的にはハデスと地獄が同じ場所だとは思っていません。しかし、そのように考える人もいます。私はアブラハムのふところ（22節）は信者にとって肉体的な復活を待つ間の慰めの場所だと思っています。アミール、何か考えがありますか？

[アミール] いや、バリー、私たちはそれについては同意見だと思います。マニラで私が「誰が、どこへ行くのか」を教えた時、ご一緒されましたね。私たちは、それに触れたと思います。私はまた、アブラハムのふところはハデスの中の良い部位であると思います。私たちに確実に分かっているのは、人々が裁かれるのを待つ部分と、人々が永遠の命への復活を待っている部分があるという事です。この時点で欠けているのは復活で、そして、その復活は来ます。大患難の終わりに復活する人たちもいれば、千年王国の終わりに復活する人たちもいます。しかし、これは目的地に到達するために必要とされる復活です。

[マイク牧師] では、私たちは、人はどこに行くのかという話をしているので、リビーが質問しています。

Q：「イエスの霊は、彼の身体が墓にあった三日間の間どこにおられたのですか？」

バリー牧師、それについてどうお考えですか？

[バリー牧師] うわ~、今日はスゴイ質問ばかり出てきますね。

[マイク牧師] ええ、確かにそうです。ちなみに皆さん、これらのご質問をありがとうございます。

[バリー牧師] 学識が分かるところです。その間に、イエスは天国に行かれたという人達がありますが、私達には、彼が捕らわれた霊たちの所にみことばを語れた事が分かっています。地の低い所に下られたというのは、（エペソ4:9参照）私はハデスのことを指していると思います。福音を説いているのは、私達

が、先ほどの質問から覚えておかねばならないのは、第二コリント5:8が、新約聖書に書かれているということです。そして、イエスが多くの兄弟たちの長子となった後でなければ、肉体を離れる事は、主のみもとにいる事だと言うことができないのです。彼は「地の低い所に下られた」と書いてありますが、それが意味するところは、イエスが地球の下層部に降り、彼の体は見なかった。聖なる者は腐敗を見ることを許されなかったのです。そうして、週の初めの日の早朝に、イエスは死者の中からよみがえられました。しかし、私は彼が下って行って、アブラハムのふところと、両側にいた霊たちに説教されたと信じています。苦しめられている場所にいる人たちには罪を宣告するメッセージであり、アブラハムのふところの内にいる人たちには、解放のメッセージでもありました。だから私が言うことができるのは、それだけです。

【マイク牧師】 その質問は間違いなくフォーラムに火をつけましたね。素晴らしい話し合いです。アミール、何か付け加えたいことはありますか？

【アミール】 私は、ただみんなにイエスが神であることを思い出してもらいたいだけです。いつでも、どこにでもいることがお出来になる。全能で、すべてを知っており、イエスは、そこにいたかもしれないし、同時に他の場所にいたかもしれないのです。そして、主は、過去にも、これまでも、これからも、制限されません。はっきりさせておきたいのは、イエスが死なれた瞬間に、それは死ぬ人間の形で来られたイエスです。しかし、それは神が死んだという事ではありません。分かりますか？「これまでだ。もうおしまいだ」と言うものではありません。神はどこにでもおられ、全能ですべてを知っておられます。ですから、イエスがパラダイスにいて、その同じ日に、他の場所で福音を宣べ伝えても、私は全く問題ありません。つまり、私はそれで悩んだりしません。「ペテロはどこにいるのか」とか「これこれは何処か、それそれは何処か」と聞かれると、それなら、私は答えを出す前に5万回は考えないといけなんでしょう。これは間違いなく人だから。でも、イエスは神なんです。ご冗談でしょう。主はどこにでも、あらゆる場所に、いつでもいることがお出来になり、そして、主のご臨在、時間、力、知識には全く何の制限もありません。

【マイク牧師】 私はただ、今現在、イエスが御座におられ、千年統治の間も御座につかれる事が素晴らしいと思います。そして、新しい天と新しい地でも、御座に就かれるのです。それが正当に、主が属するところ。そして、他のだれもその御座をもてあそびません。それが十字架上で成し遂げられた御業でした。アンドレからの質問です。アミール、

Q：「教会は引き止める者ですか、それとも聖霊ですか？」

【アミール】 いいでしょう。それは非常にシンプルな質問です。その質問への答えがシンプルだと言う意味です。私たちは聖霊の宮です。（第一コリント6:19参照）いいですか？ですから、私たちを聖霊の宮とするものは、今は教会と聖霊の両方を同時に指しています。なぜなら、もしそれが..バリー牧師が、それについて言いました。聖霊は、何があろうと、人を救うためにいつもそこにおられます。聖霊の働きでなければ、誰もイエスに引き寄せられて信じることは出来ません。しかしながら、教会というのは、聖霊の宮であり、私たちの内にある聖霊が取り除かれていくものなのです。だから、私たちが取り除かれるというのは、聖霊の宮が取り除かれるということです。教会内で、教会と共に、教会を通して働かれる能力においては、聖霊はいなくなります。だから、基本的に、答えは両方です。私たちは取り除かれねばなりません。そして、私たちは基本的に聖霊の宮です。

【マイク牧師】 そうですね。バリー牧師、ええと、もう少し詳しく説明してもらえますか？先ほど、聖霊が患難の間も存在しているという話題を紹介されましたから。しかし、聖霊をもった教会の独自性が、この質問で、私が興味を持っていることです。

【バリー牧師】 私たちが覚えておかねばならないのは、教会にだけ特別な事があって、それは聖霊の内住です。ペテロは、聖霊によって動かされた神の人たちの話までしていましたね。聖霊が彼らに臨まれた時に。旧約聖書全体で教えられている原則です。...御霊が誰かに臨み...そして彼らに力を与え、彼らを指示する。

私たちだけには、内側に宿る御霊が与えられているのです。そしてアミールが言ったように、私たちは聖霊の宮となり、神が私たちの内に住んでおられます。山上の説教の中でイエスが私たちは地の塩、世の光であると言われた事と併せると、私たちには、他の誰にも与えられていない責任があるのです。塩は防腐剤です。そして光は、明らかに真理と義の例えです。そして、私たちだけがそれなんです。イエスご自身がそう仰ったんです。だから、私たちは灯りをテーブルの下に置いたり、かごの下に隠したりはしないのです。私たちは丘の上にある街のようなもので、周りの地域に光を与えます。ですから、聖霊の内在、これは教会に特有のものであるのを覚えておかねばなりません。御霊はまだ私たちに臨み、私たちの中で、そして私たちを通して働かれます。しかし、聖霊の働きである腐敗をふせぎ、浄化する影響力は取り除かれることとなります。私たちが超自然的に、一瞬のうちに、瞬く間に変えられる時にです。そのため、教会を通して塩と光であることによって妨げておられるものは取り除かれ、状況は、先ほど言ったように、旧約聖書のようなシナリオに戻るようになります。聖霊はまだ世界中で働いていますから。しかし、教会の内に内在する存在と、その浄化し、腐敗をふせぐ影響力は取り除かれます。そして不法は、この地上ではかつてないほどに広がるでしょう。

【マイク牧師】 お二人が話している思ったことですが、聖霊は困っている人に対応するよう、私たちが動かします。聖霊は自然災害に応答して、奉仕活動をするよう、私たちが動かします。それは与えるように、私たちが動かし、人々を上手く導くよう、私たちが動かすのです。世界中の多くの政府にいる信者を見てみてください。私たちの国にもいるんですよ。それは、肉では絶対にしないような事を行うよう、人々を動かします。そしてそれは、もし彼らが肉にあって活動していたら、屈しているであろう誘惑に抵抗するよう、彼らを動かします。もし教会が取り除くなら...聖なる同盟があって...覚えてますか？教会はキリストの体です。地上では比喩的にそう呼ばれています。それを取り除くなら...私はただ、この世界が崩壊して全く不法だらけになるだろうと思います。それはちょっと考慮すべきことです。信者の中にある聖霊との同盟は、過小評価できないものであり、こうしている間にも、私たちが今、世界中の人々に影響を与えています。では、ハニーの質問に移りましょう。ハニーの質問は非常に神学的な質問です。アミール、これはあなたに投げかけます。

Q：「なぜダンの部族は黙示録の中で、14万4千人の記述に言及されていないのですか？」

【アミール】 非常に良い質問ですね。私が唯一関連付けることができるのは、ダン族がイスラエル歴史の中で最も恐ろしい異教徒崇拜の一つを始めた、またはそれに参加したという事実だけです。士師記と第一サムエルに戻ってみましょう。実際、ダン族が神に背いて、そして神から与えられた領土を離れた事が分かります。それはこんにちのテルアビブの地域、エラの谷に至るまで。彼らはより良いもの、より肥沃なもの、より緑豊かなもの、より安全なものを望んでいたため、そこを離れました。そして、彼らは自分たちのものではない場所に行ってしまったのです。そして、その場所は彼らによって奪われました。それはライシュの街です。（士師記18:7～29参照）彼らはそこを攻め取って、ダンの町を建てました。そしてそこから先、ダンにはイスラエルの最北の国境を位置付けます。だから「ダンからベエルシェバへ」という言葉があるのです。そして、もちろん、ダンでは、ヤロブアムが、人々がユダに行って礼拝しないように、代替神殿の一つを建てました。（第一列王記12章参照）ソロモンの死後、王国が分裂した時に。そして、ダンでは、ユダヤ人がそこで礼拝するための選択肢であるはずの神殿に、彼らは実際に金の子牛を持ち込んだのです。聞いてください、大祭司は金の子牛を高く上げて、「これはあなたをエジプトから連れ出したエホバです」と言いました。これはどこで起きたのですか？ダンの街です。ダン族の人々は、ただ拍手していました。間違いなく、裁くはずの人たちが裁かれたのです。（第一列王記13:1～10参照）ダンは、「裁く」という意味です。しかし、エゼキエル書の後半の章にある新しい神殿と新しい土地の分割についての記述の中で、ダンは再び言及されています。（48章参照）ですから、言い換えれば、彼らは神の偉大な模範となって、人々に福音を宣べ伝える人々の一部とはなりません。しかし、最終的には、イスラエルへの赦しには、ダンへの赦しも含まれます。そして、彼らは千年王国時代を通じて、土地の一部を受け取るようになります。

【マイク牧師】 面白いですね！バリー牧師、何か付け加えることはありますか？

【バリー牧師】 私もちょうどアミールが言ったことを考えてたのですが、神がいかに慈悲深いかということ。ダンがイスラエルに偶像崇拜を持ち込みましたが、それでも神はあわれみと恵みの中で、彼らは大患難時代に真理を宣べ伝える者として名を連ねるといふ偉大な名誉を失したにもかかわらず、エゼキエル書48章30、32節あたりだと思いますが、彼らは言及されています。彼らに割り当てられた門があるんです。だから、彼らには神の王国に場所があるのです。私に言わせれば、それは、パウロが言っていた、私たちの働きが試される時のことに似ています。（第一コリント3:13参照）私たち全員がキリストのさばきの座の前に立つ時です。（第二コリント5:10参照）その働きが燃え尽くされても、救われることになる人たちがいるのです。ダンが絶好の機会を逃しました。しかし神はあわれみ深く、神のあわれみは朝ごとに新しいものであり、主の真実が力強い。（哀歌3:22～23参照）そしてここで、私たちは、ダンの部族を通して神の忠実さが現れているのが分かります。ですから、それは私たちの神がどれほど素晴らしく、どれほど寛大で親切であるかを描くもので、大きな失敗の中にあっても、ダンのために場所を用意してくださっているんです。

【マイク牧師】 はい。ありがとうございます。私は…もう一つ質問をします。そして、ピーターがここまで粘ってくれました。ありがとう、ピーター。ピーターの質問は、

Q：「私たちも、使徒たちが持っていたのと同じ聖霊を持っているなら、なぜ私たちは同じ性質の奇跡をもっと多く見ていないのでしょうか？ 私たちには信仰が足りないのでしょうか？」 アミール？

【アミール】 いや、私たちに信仰が足りないのではなく、神は様々な場所で、様々な能力で働かれるのです。そして、神は人々に与えるべき賜物を持っておられて、それが行使される場所を用意しておられます。そして、それは一定の方法で行使される必要があります。信仰があるかないかの問題ではなくて、マイク、私は神の癒しを信じています。私は100%、信仰を持っています。でも、今からガンになった人のところに行って、その人のために祈っても治らないとしたら、それは私の信仰が足りなかったということではありません。そのガンやその人を通してすらも、神が栄光をお受けになるということです。そして、神がその人のために、何か別のことを用意しておられるのかもしれない。私に信仰があれば、そこら中に^{まじまじ}兆しや不思議が起こり、私に信仰がなければ、何も起こらない、という事ではありません。いやいや、そういう事じゃないんですよ。マイク、現実を直視してみましょう。ペテロやパウロは素晴らしい信仰者でしたが、彼らの最期をご覧ください。彼らは自然死ではありませんでした。つまり、彼らは残忍な殺され方をしています。…それでもなお、彼らには信仰がありました。そして、歴史上には他にも病気で死んだ人や、処刑されて死んだ人がいますが、彼らは信仰の篤い人たちでした。神は、しるしや不思議によってでも、他のことによってでも、栄光を受けることがお出来になります。私は、信仰を持っているか、持っていないかという問題には、直接結びつけません。しかし、私は神の力を信じています。癒しの力を。神は、今でもそうしておられると信じています。ところで、私が「福音のバージョン・グラウンド」と呼んでいるものでは、より大きな奇跡が起こるのを見るのがよくあります。例えば、福音が最初に中国に伝わった時、最初にアフリカに伝わった時、最初にアジアに伝わった時、こんにちでは見られないような規模の奇跡が見られました。そして繰り返しますが、何事にも時と季節があり、イスラエルはその時、イエスが最初に現われた場所であったように、彼らの注意を引くためには、たくさんの奇跡やしるしや不思議を必要としたのです。ですから繰り返しますが、私は必ずしも、物事を信仰心がないとか、信仰心があるとかいうことに結びつけません。私たちはやるべき事をやらねばなりませんし、神は神がせねばならない事をなさいます。

【マイク牧師】 はい。一步間違えるとズルズルと悪い方向に進みかねない、危うい領域ですね。誰かのことを祈った瞬間に…信じてください…私は長年牧師として、非常に多くの人のために祈って来ましたが、癒される人もいれば、治らない人もいます。もし私に信仰が足りなくて、いわば自分のせいだと感じているならば、私が神学上、本当に考えていることは、バリー牧師、それは私次第だったという事であり、それは非常に危険な考え方なのです。人のことを祈って、何も起こらなかつたら、私はとても落ち込んでしまうかもしれません。自分の信仰が偽物だと感じてしまうかもしれません。忍び寄る偽りの神学について考えてみませんか？もう少し詳しく説明してくれませんか、バリー？癒しが私たちの信仰だけに依存していると信じるならば、何が問題なんでしょう？

【バリー牧師】 マイク、今あなたが言った点から見てこれは素晴らしい、重要な質問だと思います。現実には、「言葉の信仰(word of faith)運動」の多くや、こんにち私たちが目にしている色々なものは、私たちに責任を負わせます。まるで信仰が、神を開放するある種の魔法の力でもあるかのように、私たちの責任なんです。あなたが強く信じていれば、神はそれをされるといふものだからです。そして、ゲッセマネの園まですとさかのぼると、イエスは「わが父よ。できますならば、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、私の願うようにはなく、あなたのみこころのように、なさってください」と言われました。

(マタイ26:39)これが私たちが常に祈るべきことです。アミールが言ったように、そしてマイクも指摘したように、神は時には肉体を癒してくださることもあります。時々、神は究極的に癒して、聖徒を二度と病気にかからない場所に連れて行かれます。だから、彼らは本当に究極の癒しを体験したのです。イエスが言われたことを覚えておいてください。「しるしを求めるのは邪悪な世代だ」と。(マタイ16:4参照)そして、マルコの福音書が終わろうとしている時に、使徒が行ったしるしで、神の御言葉を確証したのがありました。優先されるのは神のみことばであって、奇跡が示される事ではありません。詩篇138:2には、「あなたは、ご自分のすべての御名のゆえに、あなたのみことばを高く上げられたからです。」と書かれています。そして、このような終わりの時代には、それを認識するのが非常に重要な事です。なぜなら、イエスはヨハネ14:12で弟子たちに、こう仰ったからです。「…わたしの行いうわぎを行い、またそれよりもさらに大きなわざを行います。わたしが父のもとに行くからです。」足のなえた人が歩き、盲人が見えるようになり、耳の聞こえない者が聞けるようになり、口のきけない者が話すのを見るより偉大なこととは、何でしょうか？それよりも大きなわざとは何でしょうか？それよりも偉大なのは、人間の魂を救うことです。だからこそ、イエスは宣教命令を、世に出て、すべての人に福音を説くことに限られたのです。それが私たちが本当に命じられている事です。そして、それが神のみことばを立証するしるしであり、多くの魂を救うために必要ならば、神はそれを現されるでしょう。しかし、癒やしや奇跡は、要求に応じて行なわれる類のものではありません。神は時々「ノー」と言われるからです。マイク、私も同じです。私は人々のために祈ってきて、神が奇跡的に瞬時に癒されたのを見てきました。私は人々のために祈り、彼らのために何度も祈り、教会の長老たちと共に、ヤコブ書で命じられている通りに、油を注いで、彼らのために祈りましたが、主は癒されませんでした。そして、私は5歳の時から喘息を患ってきました。私は主が私からそれを取り去ってくださることを何年にもわたって、私の場合は秋ですけど特に喘息の季節に、祈りに祈ってきました。主は「いや、わたしの恵みは、あなたにとって十分である。わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである」(第二コリント12:9)と仰いました。それは私の信仰が足りないからではありません。神は、そうなさらない事を選んだだけです。同じことが私たち全員に当てはまります。

【アミール】 マイク、ヨハネ5章を思い出して下さい。ベテスダの池、38年間麻痺した人のことを。思い出して下さい、そこで何が起こったのかを。彼は肉体的にはいやされましたが、霊的にはひどい状態でした。そして、イエスが彼を癒されたのに…。それでも、私は、天国で彼に会う事はないと思います。と言うのも、この男は何をしましたか？彼はその直後、イエスを裏切ったのです。だからこそ、私たちは覚えておかなければなりません。バリー牧師が言ったように、私たちに出来る、より大きな事は、人々をキリストに導くことです。なぜなら、それは永遠のいのちだからです。肉体的な癒しは素晴らしいですが、ラザロは、ほら、死から復活したのに、また死んでしまいました。

【マイク牧師】 そうですね。

【アミール】 だから、それよりも重要なのは、私たちは天国でラザロに会えるだろうか？それが重要なんです。

【マイク牧師】 恐らく、ここが区切りをつけるには良いところでしょう。1時間を7分過ぎていますから。質問がたくさんあって、続けていきたくなりますけど。皆さん、ありがとうございます。また2週間後に続きをします。では、それで終わりにしましょう。素晴らしい考えです。アミール、バリーのお祈りの前に最後に何か言いたいことはありますか？

[アミール] 私はただ…皆さん…聖書に書かれているように、邪悪な時代です。そして、私たちにできる最善のことは、神のみことばの中にとどまり、信者と交わり、祈り、神のみことばの中にいることだと思いません。メディアはただ、あなたを破壊するだけです。そして、ソーシャルメディアはそれを、さらに効果的に行なっています。私のところには、人々が私に転送してくるビデオがいっぱいです。いいですか、聞いてください。自分の時間を最も有効に使うには、あらゆる陰謀論のビデオを見る事ではなく、神のみことばの中にいて、神の働きの事を考え、救いの希望を持ち、救いの喜びを感じる事です。そして、忘れないでください。主は戻って来られる時に、私たちが御父の御業に励んでいる事を願っておられます。

[マイク牧師] バリー牧師、お祈りで締めくくっていただけますか？本当に素晴らしい、素晴らしいQ&Aでした。皆さん、ありがとうございました。

[バリー牧師] アーメン。簡潔にお話ししましょう。こんにち、多くの人が言っています。「もし神が愛の神であるなら、なぜ主はこれを止めないのか？なぜ主は皆を癒さないのか？なぜ神は飢えた子供たちや、癌の子供たちを癒さないのか？」ローマ人への手紙5:8は、言っています。「しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。」だから、神の愛の証しを求めるならば、それはキリストの十字架です。イエスが、あなたと私の罪のために犠牲的に死んでくださったのです。私たちが永遠に生きる事ができるように、主が負っていない負債を支払ってくださったのです。もしあなたが答えや希望を探しているなら、それはイエス・キリストの中にあります。他に類を見ないほどの愛を示してくださいました。(ヨハネ15:13)

「人がその友のためにいのちを捨てるといふ、これよりも大きな愛はだれも持っていません。」
ですから、あなたが希望と救い主を探しているならば、もう探す必要はありません。イエス・キリストのところに来て下さい。お祈りしましょう。

お父様、私たちはあなたのみことばに感謝しています。この共に過ごせる時間をありがとうございます。主よ、感謝します。いろいろな人たち、学者などからの様々な解釈があっても、主よ、私たちが一番聞かねばならないメッセージは、非常に明かです。それは、キリストが罪人のために死なれたということです。主よ、あなたは唯一の救い主であり、その事を私たちは感謝しています。私たちは、何かを選んだり、より良いものを探したりする必要はありません。あなたは道であり、真理であり、いのちです。あなたを通してでなければ、誰も御父のみもとに行くことはできません。だから探している人のために祈ります。どうか、彼らが忠実な創造主であるあなたに魂を委ねられますように。彼らは永遠のためにあなたを信頼するだけでなく、今日の生活のためにも、あなたを信頼するように。あなたは誰も滅びることなく、すべての者が悔い改めに至ることを望んでおられるのを感謝します。私たちは、答えを探し求めている人たちのために祈り、彼らが主であるキリストに答えを見いだすように祈ります。この時間を一緒に過ごせたことに感謝します。イエスの御名によってお祈りします。アーメン。

[アミール&マイク牧師] アーメン。

[アミール] それでは皆さん、ご参加ありがとうございました。バリー牧師、マイク牧師、今日はありがとうございました。皆さんには、周りで起こっているすべての展開に注目するよう勧めたいと思います。しかし、常に上を見上げることを忘れないでください。私たちの贖いが本当に近づいているからです。今やったことは、COVID-19の陰謀に対処するよりも10倍重要なことです。それを覚えておきましょう。重ねて、ご一緒頂きありがとうございます。皆さん、明日水曜日の国際祈禱会にご参加ください。そしてもちろん土曜日にも、世界の特定の地域のズームQ&Aを行います。そして、オンラインで私たちのすべてのお知らせをご覧いただけます。「いつ、どこで、どうやって、」という事を正確に知ることができます。ありがとうございました。God bless you! バリー牧師をフォローするには、barrystagner.comとcctustin.org、YouTubeは「TheTruthAboutGod」です。

[バリー牧師] インスタグラムも「The Truth About God」です。YouTubeチャンネルでもフォローでき

ます。それからマイク、どうやってあなたの団体をフォローできますか？

[マイク牧師] 私の団体はBeholdIsrael.orgです。インスタグラム、フェイスブック、YouTube、ツイッターで、Behold Israelと入力すると、最初に出てくるのが私たちです。

[アミール] 皆さんありがとうございます。God bless you !

ガリラヤ、ミネソタ、南カリフォルニアより、シャローム！

さようなら



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.10.09 (Fri)